

【 5月の予定 】
 9日(土) : 倉吉市人権教育研究会
 総会・学習会 10:00~
 倉吉交流プラザ視聴覚ホール
 14日(木) : にこにこサロン 10:00~
 (お出かけ)
 28日(木) : にこにこにこサロン 10:30~

今月の人権カレンダー
 ●5月3日 憲法記念日
 ●5月1日~7日 憲法週間
 ●5月5日~11日
 こどもまんなか児童福祉週間

第58回 倉吉市人権教育研究会 総会・学習会

日時:令和8年5月9日(土) 受付 9:30~ **入場無料**
学習会 10:00~11:10 **総会** 11:20~12:00
場所:倉吉交流プラザ 視聴覚ホール



学習会「狭山事件」一人芝居
石菫(つわぶき)の花~石川一雄・短歌に託して~
 (出演) 岩崎 正芳さん (フルート等演奏) 南雲 武雄さん (音響・照明等) 青木 明兄さん

狭山事件で無期懲役が確定し、無実を訴え続けていた石川一雄さんが2025年3月11日に86歳で死去されました。狭山事件を「過去の事件」ではなく「現在進行形の人権問題」として共有し、事件の背景にある部落差別や冤罪の問題を社会に問い続けることが求められています。

学習会では、石川一雄さんの獄中の短歌をもとに、元教員の岩崎正芳さんが演じる一人芝居を上演します。32年近くに及ぶ獄中生活の中で詠まれた短歌19首をもとに構成されたお芝居を是非ご覧ください。

※会員以外の方もご参加いただけます。参加申込みは必要ありませんが、会場の席に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

生活で困っていることはありませんか？ ごはんを食べていますか？ 眠れていますか？
 家族のこと・お金のこと・就職のこと・将来への不安など、どんなことでもどうぞ悩んでいることがあれば1人で抱えこまずにご相談ください。相談された内容は秘密厳守いたします。はばたき人権文化センターまでご相談ください。



差別落書きや差別発言などに遭遇した場合は、倉吉市人権政策課、又は、最寄りの人権文化センターまでご相談ください。

倉吉市市民生活部人権政策課 Tel0858-22-8130
 はばたき人権文化センター Tel0858-22-0232

はばたき人権文化センターだより

はばたき

発行:はばたき人権文化センター
 住所:〒682-0872
 倉吉市福吉町2丁目 1514-7
 電話:0858-22-0232(FAX兼)
 E-Mail:habataki@ncn-k.net

5月号 No.449 (2026年5月1日発行)

~顔の見える地域とのつながりを大切に~

はばたき人権文化センターは、同和問題をはじめ、様々な人権問題の学習・啓発・交流の場、気軽に立ち寄れるコミュニティセンターとして活動を推進しています。

一人ひとりに寄り添い、声を聴き、抱える問題の各種相談や人権啓発に係る取り組みなどを行います。

今年度のはばたき人権文化センターのめあては、「顔の見える地域とのつながりを大切に」です。高齢者や子どもたちはもちろんのこと、様々な人たちとのつながりを大切にして、人権意識の向上に取り組んでいきます。

人権文化センターはこのような取組を行っています

- ◆人権啓発を推進しています
差別のない住みよい地域づくりに向け、様々な講演会や講座、教室を開催します。
- ◆地域福祉の向上に努めています
こどもから高齢者まで幅広い年代を対象に事業を行います。
- ◆住民の交流を促進しています
地域や世代を越えた交流の広がりを目指します。
- ◆生活上の相談に応じています
日常生活での困りごとなど、問題解決に向けた取り組みを一緒に考え、関係機関などにもつなげます。



はばたき人権文化センターの職員が変わりました。

令和8年4月1日より、下記のとおり職員体制となりました。職員が力を合わせて活動に取り組んでまいりますので、地域の皆さま、関係機関の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

所長 **澤田 春美**
 地域の皆さまに愛されるコミュニティセンターとして一層の努力をしていきます。

指導員 **前田 恵美**
 4月1日付けではばたきに10年ぶりに帰ってきました。今後ともよろしくお願いいたします。

指導員 **安藤 文江**
 入職2年目、まだまだ未熟者ですが、一生懸命がんばります！よろしくお願いいたします。

◆指導員 森 愛は4月1日をもって「さわやか人権文化センター」に異動となりました。長い間お世話になり、本当にありがとうございました。





にこにこサロン 隔週 木曜日 10:30~

◆お住まいの地域関係なく、お気軽にお越しください◆

2026年度年間テーマ:集う・食べる・笑うは元気のもと! にこにこサロン

4月はこんなことをしました!

◆4月9日(木)

- ①特殊詐欺防止について
- ②年間計画を立てよう



警察署の方にお越しいただき、近年巧妙化・多様化する特殊詐欺について詳しいお話しをしていただきました。皆さん熱心に聞き入っておられ、多くの知識と学びを得る機会となりました。その後、今年度のサロン活動について意見を出し合い、大体のスケジュールを決めることができました。

5月のにこにこサロン

◆5月14日(木)【お出かけ】蒜山ハーブガーデン散策 & 体験

蒜山にお出かけして、春を感じるハーブ園散策と、お花を使った「リース」や「ハーバリウム」づくりを楽しみます。行程や費用などの詳細は別途お配りするチラシをご覧ください。

参加申込み締切り 5月11日(月)まで 参加費 1,900円(昼食代は別途必要)

※申込み時、リースかハーバリウムのどちらを作りたいかを決めて申込みをしてください。

◆5月28日(木)【美化活動】草取り・ゴキブリだんごづくり

春も本格化して、草も虫も元気になってきます。センター周囲の草取りと、ご家庭で活用できるゴキブリだんごづくりを一緒に行いましょう。



28日は事前予約不要・参加費200円(昼食代) 会場: はばたき人権文化センター

3月25日

避難訓練



3月25日、福吉児童センターと合同で避難訓練を実施しました。小雨の降る中ではありましたが、幼児から中高生まで20名以上の参加があり、水消火器による消火体験や、災害時の避難生活で役立つポリ袋だけを使った湯煎調理の実践と、防災DVDを視聴し、地震から身を守るための学習を行いました。ポリ袋に入れたホットケーキミックスと牛乳・油だけで作り、茹で上がった蒸しパンは「思ったより美味しい」との声が多く、避難生活で役立てられる経験となりました。



3月25日 子ども料理教室

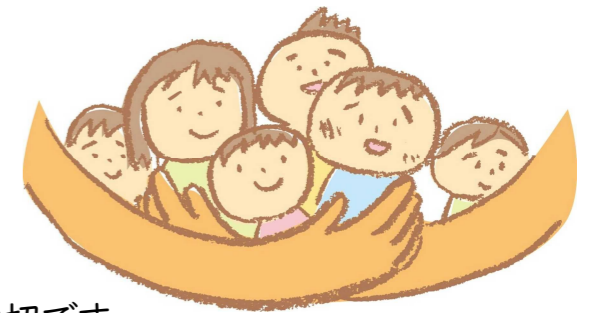


避難訓練のあと、8名の児童が参加して子ども料理教室を開催しました。今回は訓練後の短時間で作れるおやつということで、さつまいもを使ってクリームやトッピングを工夫したパフェに挑戦! 茹でたさつまいもを潰して牛乳を混ぜたり、角切りにしたさつまいもを大学芋風にするなど、2グループに分かれて一緒に楽しく調理に取り組みました。最後に児童が思うように盛り付け、一緒に味わいました。みんなで協力して作った素材でできたパフェは、春休みのいい経験と思い出になったことでしょう。



毎年5月5日から11日までは「こどもまんなか児童福祉週間」です。

すべてのこどもが安心して生き、健やかに成長できる社会の実現を目指し、こども家庭庁を中心に全国で啓発活動が行われています。こどもが安心して過ごすためには、一人ひとりの違いが受け止められることが大切です。



みんな同じじゃなくていい



- 音に敏感 ○集団が苦手
- こだわりが強い
- 気持ちを言葉にすることが難しい

~どうしてみんなと同じようにできないの?~

それは努力不足ではなくそのこどもの「特性」かもしれません。

こどもには一人ひとり違った個性があります。

多様性を尊重することは、違いをなくすことではなく、違いを認め合うことです。

「どうしてできないの?」ではなく

「どうしたら安心できるか」と考えてみること。

それも、こどもの人権を守る大切な一歩です。



倉吉市では、「倉吉市こども計画」を策定し、令和8年度から実施しています。「一人ひとりのこどもがいきいきと健やかに育つまち くらよし」を基本理念に、みんなで力を合わせて、こどもたちが健やかに育ち、安心して子育てできて、子育てに希望と喜びを感じることができるまちづくりを目指し、一人ひとりの状況にあった方法で、子育てを応援する取組を行っています。

こどもの発育や子育てに関する相談も行っていますので、一人で悩まず気軽に相談してください。

子育て支援局 こども家庭センター ☎(0858)22-8220